

【資料紹介】鈴木正治の作品（ねぶた 春夏秋冬）

中村理香¹⁾

Items of Interest : Nebuta (Depiction of Aomori Nebuta Festival) & Shunkasyuto (Depiction of Four Seasons) , Works of Art By Masaharu Suzuki

NAKAMURA Rika

キーワード：鈴木正治、ねぶた、春夏秋冬

1 はじめに

鈴木正治(1919～2008年)は、青森市出身の彫刻家である。生涯にわたって彫刻だけでなく様々な技法で制作活動を行ってきた。経歴等詳細については当館主催で開催した2004年特別展「鈴木正治展」、2015年「寄贈記念 齋藤葵和子コレクション鈴木正治作品展」の展示図録を参照されたい。

平成26年1月、青森市在住で長年にわたり鈴木正治の創作活動を支援し、その作品を収集してきた齋藤葵和子氏から作品約2千点が当館に寄贈され、技法・形態別に整理作業を続けてきた。鈴木正治が制作した作品にはいくつかのテーマがあり、同じテーマで墨絵、木版、孔版、銅版、木彫、石彫など様々な技法で制作している。墨絵の中でもパネル装や軸装になっているものもあり、受入番号が技法・形態毎になっておりテーマ毎になっていないため、今後の検索・活用をしやすいするためにテーマ毎にもまとめて整理することとした。テーマの中で最も多く制作され、鈴木の代表的なテーマとされる「ウゴカズ」「誕生」の絵画作品については、研究紀要第46号にまとめた。今年度はそれに次いで多く制作されているテーマ「ねぶた」について、またねぶたを含む「春夏秋冬」について紹介する。今後の鈴木正治作品の研究、及び当館収蔵作品の活用の一助になれば幸いである。

齋藤葵和子氏の「ここ青森を拠点に制作活動を続けた鈴木正治という作家を多くの人たちが知り、その作品を鑑賞してもらえるように有効に活用してもらいたい」との願いをかなえるべく、2021年度は青森県立郷土館巡回展「ふるさとの宝物―県立郷土館コレクション―」の中で県内4か所の会場で「誕生」「ウゴカズ」を中心に絵と木彫作品を展示した。今後もできるだけ機会を作って展示していきたいと考えている。

多くの作品を寄贈してくださった齋藤葵和子氏の御厚意に深く敬意を表し、感謝するものである。

2 テーマ「ねぶた」について

鈴木正治が描くねぶたに多く登場するものとして、桃太郎、金太郎、浦島太郎の三太郎がある。桃太郎、金太郎、浦島太郎は、それぞれ単独で描かれることもあれば、三太郎として一緒に描かれることもある。桃太郎はかわいらしい男の子が桃から生まれた場面を描いているものと、顔や姿をデフォルメされた形で鬼とともに戦う場面が描かれているものがある。物語の登場人物であるサルとキジと犬をともなって、日本一の旗を掲げて描かれているものもある。金太郎はクマに乗ったり、鯉やクマを持ち上げたりして描かれている。浦島太郎は、カメに乗って描かれているものが多い。髪を結びひげを伸ばした独特のデフォルメされた風貌で描かれている。カメの形もデフォルメされている。

くじらもねぶたの中によく登場するモチーフだが、ねぶた以外でも多く描かれている。くじらについて、朝日新聞の中島信吾氏によって「ルポー石と木と墨と 鈴木正治の生き方に」に書かれた文がある。「(前略)鈴木はクジラがことのほか好きである。形がこまかくないからだ。『絵にしる彫刻にしる頭と胴体としっぽの三つだけ。だからちょっと長い石や木があると、みんなクジラになってしまう』(鈴木)(後略)」²⁾ 鈴木はくじらを好んで描いており、実際作品数も多く、紙のほか木や石にも多く描いている。鈴木の作った作品は人の心を癒やしてくれる不思議な力を持っているとされるが、くじらを描いた作品もまたかわいらしく、シンプルな形ながら墨の濃淡や筆使いの表現によって、ひとつひとつのくじらがちがう表情をもっていて味わい深いものとなっている。

鬼、金魚ねぶた、後藤伍長、スイカ、出世太鼓もねぶたの中によく登場するモチーフである。鬼は桃太郎と戦う場面で登場するほか、デフォルメされた形で単独で描かれているものもある。後藤伍長は、その逸話から鈴木が好んで描いていたと思われるが、雪だるまのようなフォルムで全身に雪をまもって剣を持って描かれている。金魚ねぶたは、当時多く見られた棒につけられた担ぎねぶたの形で子どもが持って描かれているものが多い。

大型ねぶたのまわりに、その周囲の様子を描いているものもある。笛を吹いている囃子方や手をつないで輪になっ

1) 青森県立郷土館 主任学芸主査(〒030-0802 青森市本町二丁目8-14)

ている跳人、見物客、柳と思われる木、マトイや電線を持ち上げるサスマタなどである。周囲の様子をも描くことで、ねぶた祭りの様子や雰囲気伝わってくるものになっている。

鈴木が描くねぶたの山車の形状は、逆三角形の台座の下に車輪が1つ描かれているものや、逆台形の下に車輪が2つ描かれているものがある。あるいはくじらのように車輪だけが2つ描かれているものもある。三太郎、鬼、くじらは、台座や車輪が描かれていないものもここでは紹介している。

3 テーマ「春夏秋冬」について

鈴木正治が描いた「春夏秋冬」には、青森県の山や海や湖といった自然はもとより青森県の四季を象徴するものや特産物、祭りも取り上げられている。

春に描かれているのは、りんごの花、杵・豊年祭である。夏に描かれているのは、ねぶた、十和田湖である。十和田湖の中には飛び跳ねる魚と、デフォルメされた乙女の像が描かれているものがある。秋に描かれているのは、りんごの実、りんご娘、稲穂、米粒、海、タコ、魚、カニがある。牛やくじらも描かれている。青森県の豊穰の秋を表すものとして描かれているのだろう。冬に描かれているのは、角巻きと雪である。雪は三日月型と円を組み合わせた形で表現されている。

画面全体の中で八甲田や岩木山、海(陸奥湾)が描かれることもある。また、青森港から臨むアスパムなどの景色も登場する。十和田湖や山の輪郭線の内側には、紗綾形模様や麻の葉模様の他、波模様が描かれている。また、受入番号 2277-2-73 のように鈴木が「太平洋」として描いている波模様の重なる「わ」の上に、文字で春夏秋冬と描かれたものもある。

春夏秋冬の画面の中は、出身地である青森に根ざして活動した鈴木正治が制作し続けた、代表的なテーマが一堂に会していて、まるで青森県の1年のストーリーが描かれる絵巻物のようなものである。

受入番号 2277-1-589 は、まさに作品名が「青森県春夏秋冬」の絵巻物となっていて、縦 40cm 横は 17 m 以上もある大作である。この絵巻物の春の場面には杵・豊年祭が描かれている。夏の場面には一番多くのスペースを使って、ねぶたが描かれている。よく描かれる桃太郎、金太郎、浦島太郎の三太郎、くじら、金魚ねぶた、すいか等鈴木が描くねぶたのオールスターが出そろう、跳人や太鼓も描かれている。秋の場面には八甲田、岩木山、りんご、りんご娘が描かれている。幾何学模様で線描されているのは、収穫を迎えた田んぼや畑であろうか、長方形の積み重なった形は箱詰めされた収穫物かもしれない。冬の場面に描かれているのは、角巻を着た人物と雪のモチーフである。角巻は向かい合って抱き合う二人を中心に弧を描くように連なって描かれていて、ほっこりするような画面構成となっている。絵巻物の最終項は上から下に降りしきる雪が隙間なく描かれていて長い長い青森春夏秋冬の物語は終わっている。

参考文献

- 青森県立郷土館「鈴木正治展」展示図録 2004 年
- 青森県立郷土館「寄贈記念 齋藤葵和子コレクション 鈴木正治作品選」展示図録 2015 年
- 對馬恵美子著 [資料紹介] 鈴木正治の木彫「誕生」「ウゴカズ」青森県立郷土館 研究紀要 第 39 号
- 伊丸岡政彦著 [資料紹介] 鈴木正治の空刷り 青森県立郷土館 研究紀要 第 40 号
- 工藤正義著「鈴木正治の軌跡」草雪舎 2014 年
- 北の街社「街なか回廊「マルイ虹ミター鈴木正治の宙(そら)」記念鈴木正治の世界～14人の文章で綴る「人と作品」2009 年

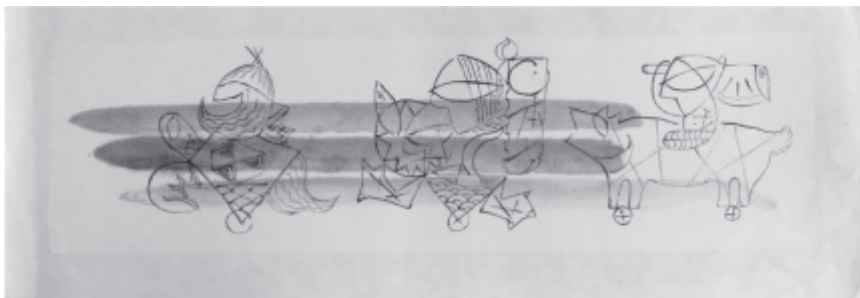
凡例

- ・本稿では、2023 年 2 月現在で整理が終了した作品の中から「ねぶた」「春夏秋冬」の作品とデータを掲載する。
- ・図版の右下にあるデータは受入番号、資料名、技法・材質、制作年、寸法である。
- ・制作年は不明の場合は無記名とする。
- ・寸法は、縦×横の順とし、単位はすべて cm である。

(注)

- 2) 「ルポー石と木と墨と 鈴木正治の生き方」編集委員 中島信吾 朝日新聞 1995. 3. 23 夕刊より

<ねぶた>



2277-1-64
ねぶた三太郎
墨 紙
48×50



2277-1-105
金魚ねぶた
墨 紙
2003年
47×38



2277-1-208
すいかと山
墨 紙
1995年
46×36



2277-1-223
くじらと山
墨 紙
1995年
46×36



2277-1-267
くじら
墨 紙
45×35



2277-1-268
金太郎
ねぶた
墨 紙
2003年
39.5×29



2277-1-270
金魚ねぶた
絵具 紙
2005年
50.2×35.2



2277-1-271
金魚ねぶた
墨 紙
2004年
50×35.2



2277-1-272
くじら
ペン クレヨン 紙
1999年
56×76



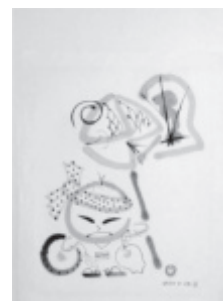
2277-1-273
くじら
墨 紙
1999年
56×76



2277-1-279
桃太郎と鬼
墨 紙
2000年
64.5×43



2277-1-280
くじら
墨 紙
2003年
32×41



2277-1-281
金魚ねぶた
墨 紙
2003年
41×32



2277-1-282
くじら
墨紙
2003年
32×41



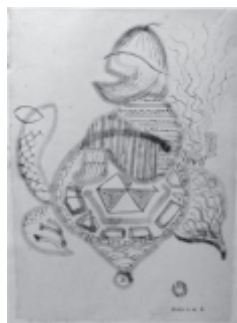
2277-1-285
金魚ねぶた
墨紙
2003年
34.8×27



2277-1-288
すいかねぶた
墨紙
2003年
39.4×28.8



2277-1-291
くじら
墨紙
2003年 27×34.8



2277-1-295
浦島太郎
墨紙
2003年
39.5×29



2277-1-283
桃太郎
墨紙
39.3×28.6



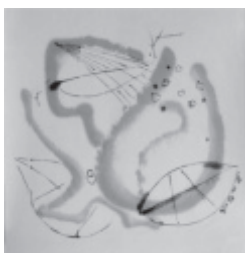
2277-1-286
金魚ねぶた
墨紙
2003年
39.7×29



2277-1-289
桃太郎
墨紙
2003年
34.8×27



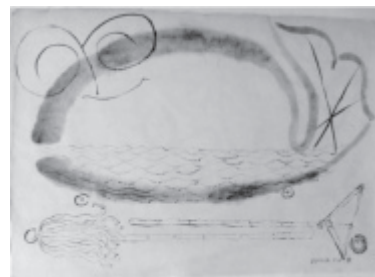
2277-1-292
桃太郎
墨紙
2003年
34.9×27



2277-1-308
桃太郎
墨紙
1995年
35×35



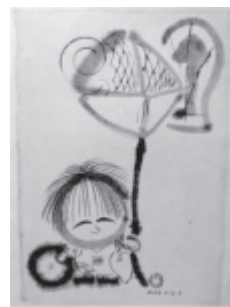
2277-1-284
金魚ねぶた
墨紙
2003年
46×35



2277-1-287
くじら
墨紙
2003年
39.4×28.8



2277-1-290
桃太郎
墨紙
2003年
34.8×27



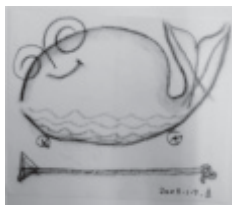
2277-1-293
金魚ねぶた
墨紙
2003年
39.6×28.5



2277-1-359-1
金魚ねぶた
コンテ紙
2003年
17.5×14.5



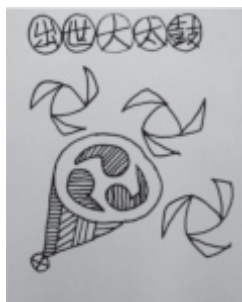
2277-1-359-2
金魚ねぶた
コンテ 紙
2005年
17.5×14.5



2277-1-359-9
くじら
コンテ 紙
2005年
17.5×14.5



2277-1-383
ねぶた三太郎
墨 紙
1983年
11×10.5



2277-1-404
出世大太鼓
墨 紙
7.5×13



2277-1-446
金太郎
墨 紙
1981年
26×36



2277-1-522
双鯨
墨 紙 (額装)
1995年
34.5×136(55.5×170)



2277-1-526
桃太郎と鬼
墨 紙 (額装)
69×155(79×164)



2277-1-530
ねぶた運行
墨 紙
(額装)
107×77
(134×103)



2277-1-544
ねぶた
墨 紙
(額装)
1999年
61×43
(82×63)



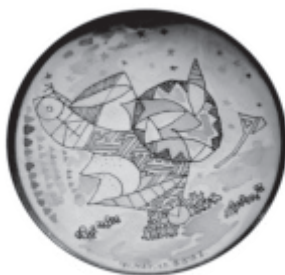
2277-1-534-1
(寅)ねぶた
墨 絵具 板
128.5×45



2277-1-534-2
(浦島太郎)ねぶた
墨 絵具 板
128.5×45



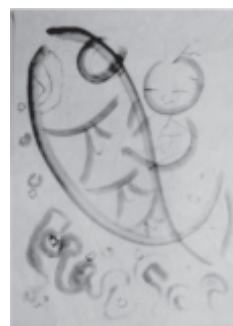
2277-1-568
金魚ねぶた
墨 絵具 板
1981年
45.5×42



2277-1-580
桃太郎と鬼
ペン 絵具 紙
(額装)
1981年
径7 (径13)



2277-1-592
桃太郎と赤鬼
パステル 紙
1986年
90×60



2277-1-644
金太郎
墨 紙
1994年
53×39



2277-1-645
青森名物
墨 紙
32×49



2277-1-648
青森名物
墨 紙
34×37



2277-1-654
金太郎
墨 紙
2003年
34.5×27



2277-1-701
金魚ねぶた
コンテ 紙
2005年
75.5×55



2277-1-719
桃太郎と鬼
墨 紙
7.3×13



2277-2-6
くじら
墨 紙 (パネル装)
2002年 6.8×187.5



2277-2-7
くじら
墨 紙 (パネル装)
2002年 97×189



2277-2-8-2
金太郎
ペン 紙
1983年
14×9.5



2277-2-8-3
桃太郎
ペン 紙
1983年
14×9.5



2277-2-8-4
浦島太郎
ペン 紙
1983年
14×9.5



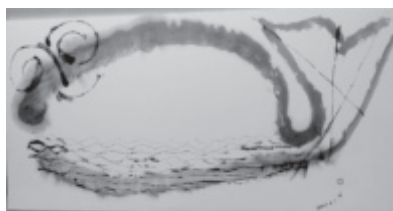
2277-2-15-1
桃太郎
ペン 紙
1983年
10.6×12.4



2277-2-20
鬼
墨 紙
(パネル装)
2002年
49×97



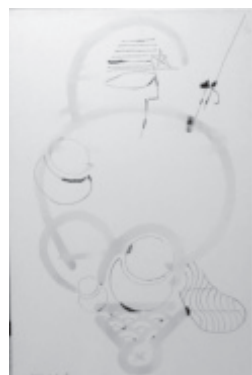
2277-2-25
後藤伍長
墨 紙
(パネル装)
2002年
97×49



2277-2-45
くじら
墨 紙 (パネル装)
2004年 70×130.3



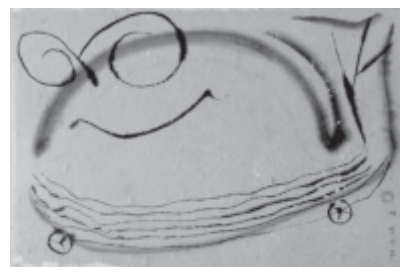
2277-2-47
鬼
墨 紙
(パネル装)
2002年
99.5×65



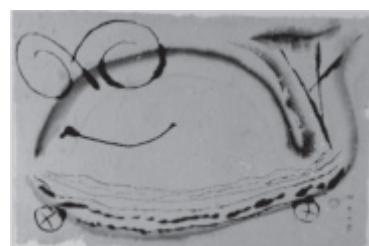
2277-2-48
後藤伍長
墨 紙
(パネル装)
2002年
99.5×65



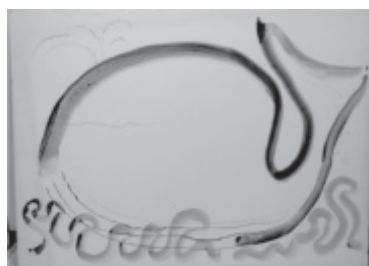
2277-2-55
金魚ねぶた
墨 紙
(パネル装)
2002年
187×97



2277-2-60
くじら 墨 紙
1999年
66.5×44



2277-2-63
くじら
墨 紙(パネル装)
1999年 66.3×44



2277-2-105
くじら 墨 紙
1994年 82×111.5



2277-2-140
ねぶた三太郎
墨 紙(パネル装)
97×188



2277-2-145
くじら 墨 紙 (パネル装)
1995年 36×43



2277-2-148
(牛若丸)
五條ねぶた
墨 絵具 紙
(パネル装)
51.5×36.5



2277-2-149
金太郎
墨 絵具 紙
(パネル装)
1973年
51.5×36.5



2277-2-150
浦島太郎
墨 絵具 紙
(パネル装)
51.5 ×36.5



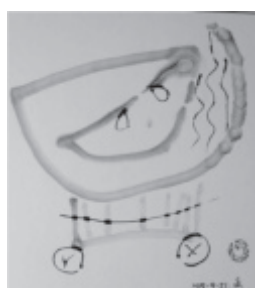
2277-5-269
桃太郎
墨 色紙
1999年
27×24



2277-5-303
桃太郎と鬼
墨 色紙
1999年
27×24



2277-5-304
八甲田山と
角巻とねぶた
墨 色紙
1982年
27×24



2277-5-313
すいか
墨 色紙
1999年
27×24



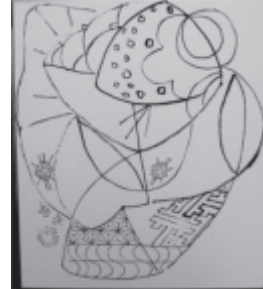
2277-5-327
ねぶた
墨 色紙
1999年
27×24



2277-5-329
桃太郎
墨 色紙
1999年
27×24



2277-5-332
すいか
墨 色紙
2002年
27×24



2277-5-336
ねぶた
墨 色紙
1985年
27×24



2277-5-339
金太郎
墨 色紙
1999年
27×24



2277-5-358
クロクマト
キンタロウ
墨 色紙
1991年
27×24



2277-5-367
クロクマト
キンタロウ
墨 色紙
1988年
27×24



2277-5-412
桃太郎と鬼
ペン 色紙
1980年
27×24



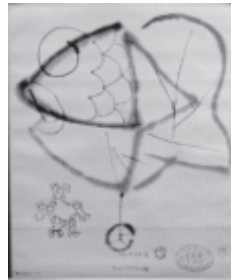
2277-5-413
金魚ねぶた
ペン 色紙
27×24



2277-9-24
桃太郎と鬼
墨 紙(軸装)
1995年
35.1×34.5
(129.6×53.1)



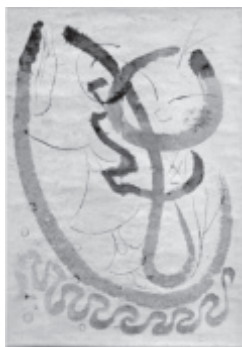
2277-9-47
桃太郎
墨 紙(軸装)
1994年
64.5×43.5
(151.5×61)



2277-9-65
金魚ねぶた
墨 布(軸装)
1996年
44.5×36.7
(135×57.4)



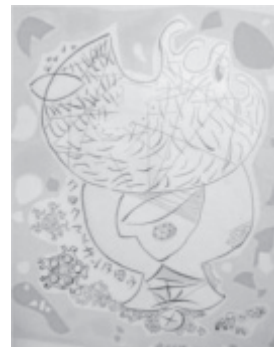
2277-9-66
犬と桃太郎
墨 紙(軸装)
1994年
61.6×43
(148×61)



2277-9-67
金太郎
墨 紙(軸装)
1994年
60.5×44
(147×62)



2277-9-70
桃太郎と鬼
墨 紙(軸装)
1994年
46.6×36.7
(132×54.8)



2277-12-25
クロクマト
キンタロウ
孔版 紙
(額装)
1987年
78.4×55
(89×72.5)



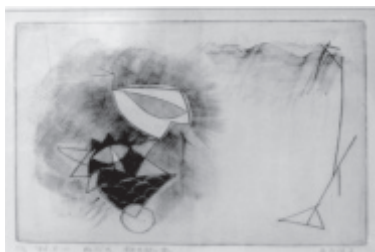
2277-13-5
ねぶた運行
銅版 紙
(額装)
19.4×15.6
(42×34)



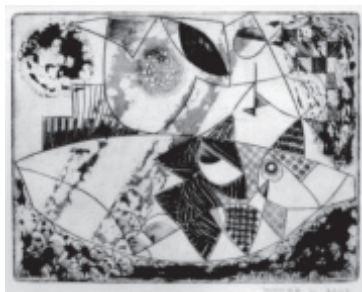
2277-13-8
浦島太郎と桃太郎の鬼
銅版 紙 (額装)
1968 年
19.4×25.6(39×47)



2277-13-9-1
ねぶた運行
銅版 紙 (額装)
7.6×23(40×48)



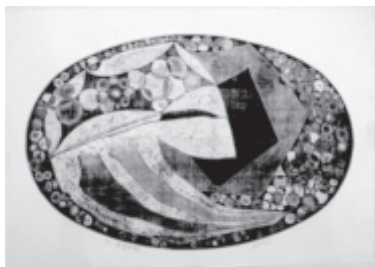
2277-13-11
桃太郎と鬼
銅版 紙 (額装)
1966 年
18×23.7 (34×42)



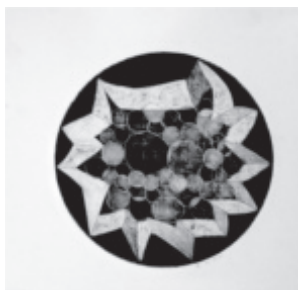
2277-13-12
桃太郎と鬼 (舟)
銅版 紙 (額装)
1966 年
20.2×25.5 (38×48)



2277-13-9-2
ねぶた運行
銅版 紙 (額装)
7.6×23 (40×48)



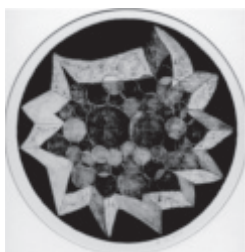
2277-13-25
浦島太郎
銅版 紙 (額装)
1966 年
26×38(45×56)



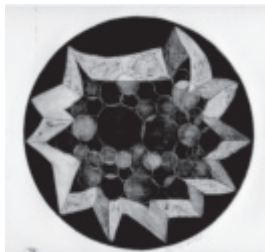
2277-13-26
鬼
銅版 紙 (額装)
1966 年
径 21.8(41×41)



2277-13-27
桃太郎と鬼
銅版 紙
(額装)
21.6×15.6
(42×33.5)



2277-13-36
鬼
銅版 紙
1966 年
径 21.8



2277-13-37
鬼
銅版 紙
1966 年
径 21.8



2277-13-42
金魚
銅版 紙
1967 年
5.2×5.2



2277-14-50
金魚ねぶた
エンボス 紙
(額装)
6.3×6.3
(42.5×153)



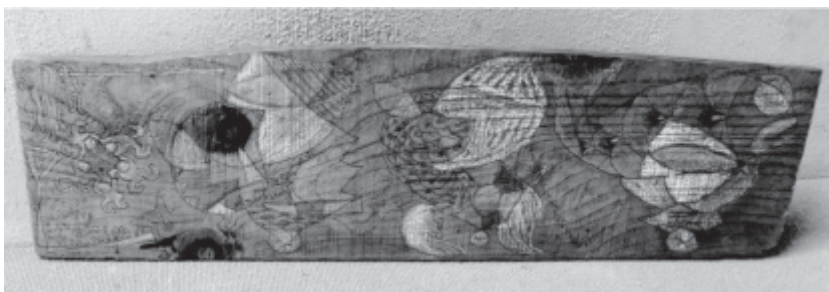
2277-14-51
金太郎
エンボス 紙
(額装)
6.3×6.3
(42.5×153)



2277-14-53
オニの面
エンボス 紙
(額装)
6.3×6.3
(42.5×153)



2277-14-57
浦島太郎
エンボス 紙
(額装)
6.3×6.3
(42.5×153)



2277-8-21
ねぶた三太郎
絵具 ペン 木
14.5×54.5×1

<春夏秋冬>



2277-1-49
春夏秋冬
墨 ペン 紙
2002年
45.5×35



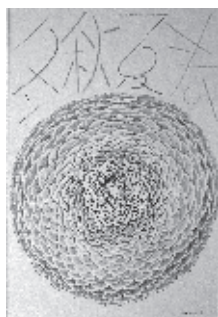
2277-1-524
春夏秋冬
墨 紙(額装)
74.5×74.5
(92.5×92.5)



2277-1-550
春夏秋冬
墨 ペン 紙(額装)
2002年
12.5×80
(28×101)



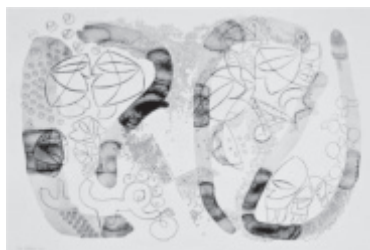
2277-1-554 春夏秋冬
コンテ 紙 (額装)
1998年 9.5×90(81×111)



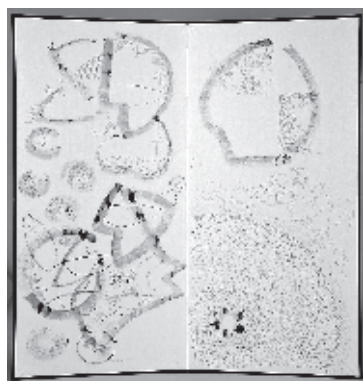
2277-2-73
春夏秋冬
パステル 紙
1998年
99.5×72



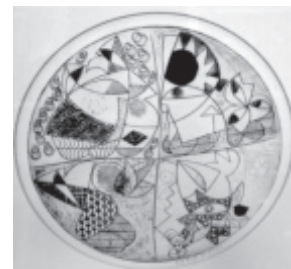
2277-2-21
春夏秋冬
墨 紙
(パネル装)
2002年
99.5×65



2277-12-4 春夏秋冬
孔版 紙 (額装)
1989年
54.8×79 (79.5×101)



2277-2-5
春夏秋冬
墨 紙
(屏風)
202×198



2277-13-15 春夏秋冬
銅版 紙 (額装)
1966年 径 23.1(41×41)



2277-13-23
春夏秋冬
銅版 紙（額装）
38×48(52×73)



2277-29-1
春夏秋冬
木彫
2006年
191.2×192.7



2277-29-2
春夏秋冬
木彫
2006年
162.5×170



【杓 豊年祭】

春



2277-1-589
あおり春夏秋冬
墨 紙（巻物）
1987年
34.4×1634
(40×1714)



【杓 豊年祭】

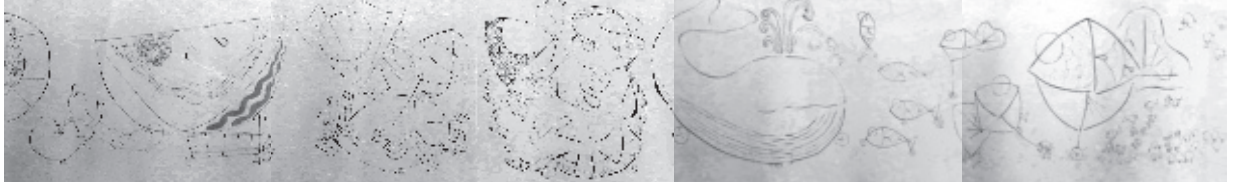


【太鼓 跳人】

【ねぶた 浦島太郎 金太郎 桃太郎】

夏



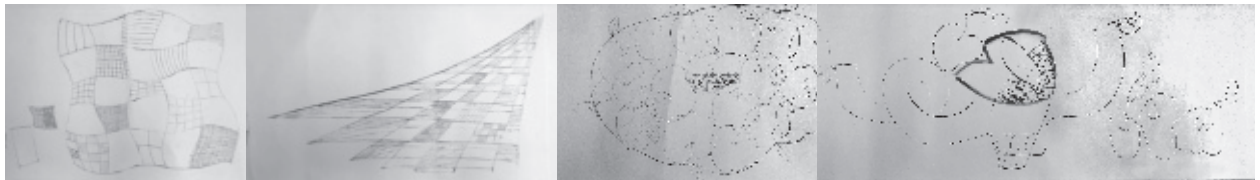


【すいか くじら 金魚ねぶた】



【岩木山 八甲田】

秋



【りんご りんご娘】



【角巻】

【雪】

冬



【雪】

【角巻】

